

會員三千二百八名

おかげで、福祉事業の歩みも着々進みつつあり、まことに喜ばしいことです。事業の内容と支部結成の状況は、次のとおりです。(三五・三・一現在)

社協支部活動の育成強化―地区運営懇談会、会員増募運動―
支部事業との連携。
一般援護と指導―児童遊園地
募金事業とたすけあい運動―
日赤募金の協力。共同募金の
協力。才末たすけあい運動。

施設援助。子供会の育成援助 準要保護児童に対する指導援 護。青少年保護育成。世帯更 生資金・小口資金貸付指導と 貸付事務。失業者対策と留守 家族の慰問と激励。困窮家庭 に対する家族構成指導。身体 障害者、母子世帯、遺族等の 援護。非常災害時における援	本部名 柿岡 小幡 芦穂 恋瀬 五会 園部 林 小松	支部長 上曾知四郎 瀬尼由夫 髭部榮助 岡本七郎 鈴木幸四郎 菱沼忠 荻ノ谷文作 山田和夫	会員数 四八一 一七五 四八六 五二七 三〇十 四〇四 四四三 四二四
---	--	---	---

町消防団の春期点検は、一月十八日一千余名の団員と、五十一台のポンプを集めて行なわれた。消防団の現況は次のとおりです。（写真は柿岡中学校で）

本団	団長 鈴木 重美	副団長	友部 三男 長谷川 保				
地区団名	団 長 名	分団員 数	数	ボ ク	ン	フ	
				四輪車	三輪車	可変式	手引
柿岡	手賀 寧	6	123			5	5
小幡	菊地 馨	9	173	1		8	9
芦穂	柴山 豊	8	163			8	8
恋瀬	仁平 修介	5	185			5	5
互会	比企 新一郎	6	123			6	6
園部	大槻 宗兵衛	8	163			7	8
林	富田 新次	4	83			4	4
小桜	島田 藤兵衛	6	123		1	5	6
	計	52	1139	1	1	48	51

35
3
1
現在



ましい光景が見られた。次回よりの受給日は、受給の月の六日ですから御し知願います。なお、裁定請求書を提出した方で、まだ年金証書の来ない方が若干ありますが、裁定の済み次第証書は交付されます。三月十日までの当町の福

福祉年金 十一月からの 四ヶ月分

もと軍人の方、またはもとの。(2) 實在職年を合算し、
軍人の御遺族の方、軍人恩給 下士官以下、十二年、准士官
遺族扶助料の請求手続きは、以上、十三年以上あるものの
お済みですか。ことしの七月【一時恩給】引き続きいた實在
三十一日以後は、時効により 職年が、七年以上あるもの。
請求できず、恩給が 遺族扶助料の請求手続き
受けられなくなりま

次のような方々で
まだ請求の済まない
方々に至急請求書を提出して下
さい。資格や手続きのことは
厚生課へ御相談下さい。
【普通恩給】(1)終戦前、普通
恩給を給されたことがあるも
の。(2)終戦前公務扶助料の裁定を受けたことがあるもの。(3)遺族等援護法による遺族年金、弔慰金の裁定を受けたもの。(4)増加恩給を受けたもの。

さきに進達した福祉年金申請が裁定されて、国民年金証書に福祉年金受給権者数に、次のとおりです。

地区名	老 令 年 金		障害年金		母子年金		計	
	進達数	証下付数	進達数	証下付数	進達数	証下付数	進達数	証下付数
柿岡	145	142	12	9	8	8	165	159
小幡	155	147	5	3	12	9	172	159
芦穂	162	156	5		2	3	169	159
恋瀬	139	135	6	3	6	4	151	142
瓦会	118	116	11		7	3	136	119
園部	168	161	1		13	11	182	172
林	92	89	3	2	6	6	101	97
小桜	133	130	2	1	8	6	143	137
計	1,112	1,076	45	18	62	50	1,219	1,144

共同
巡回文庫

このほど誕生した共同巡回文庫に運営委員会ができ、委員が、次のとおりきまりました。

柿岡 河井治修、森光男
林 増田英雄、桜井きよ子
園部 奥村誠、山田よし子
互会 小河原一男、奥村千代
恋瀬 藤岡新一、岡本のぶ子
芦穂 峯 敏、関三枝子
小幡 武田和雄、常光寺立子
小桜 木村健一、木村道子

巡回の方法

今年はとりあえず、町を二分(四地区づつ)して、県移動図書館と、巡回文庫の二本

新任課職名	氏名	旧課職名
▽一月三十一日付	野内和夫(恋瀬支所)	
退		
▽二月六日付	石井重雄(厚生課)	
恋瀬支所	鈴木竹義(新採)	
厚生課		
▽二月二十三日付	吉田農夫雄(恋瀬支所長)	
秘書企画課	石田道夫(芦穂支所長)	
恋瀬支所長	鈴木伊之助(芦穂支所)	
芦穂支所長代理		
▽三月十日付	仙波政江(新採)	
芦穂支所		
▽三月十九日付	滝田国雄(新採)	
	市村新三(新採)	
稅務課		

人々注意は火の用心
妻てもさめても忘

乳児の正常な成長をたすけ
 史には健康の増進をはかるた
 め、町では毎年春秋二回、乳
 児の定期検診を行っておりま
 す。

二つとや
 風呂場の廻りは整潔に
 前にはトタンの板をはる
 三つとや

何度もその中のそ

大字川又 川又作
つとや
取戻るときやがめの中
冷めなくなるまでそのまま

紙の題字は、はにわ、まが玉な
図案で本号、45回の発行を致し
た。このほど、伸び行く八郷町
さわしい、もつと明るい図案を
送ることになりました。あなた
八郷広報をあなたの思いつきで図
、次のきまりに従って御応募く
い。

■募集締切りー4月10日。書きかた
縦3センチ、横10センチの長方形
に八郷広報と左横書きで鉛筆や
スチロは使わずスミで書くこと。官
ガキ1枚1点で1人で何点でも
つかえない。あて先一柿岡局区
八郷町役場 広報課。表彰ー入選
、佳作2点に賞状・賞品を贈呈
ー4月号本紙々上。ーくわしい
は広報課でおたづねくださいー

募集中の移住地

(ブラジル国)

▽マツトグロツソ州、バルゼア・アレグレ移住地
自営開拓農(既入植一六世帯)
募集数 四十世帯
締切日 常時受付
送出口 五月船以降

▽サンパウロ農拓協扱契約農(既送出数一二世帯)
募集数 二七一世帯
締切日 毎月末締切
送出口 五月船以降

▽石川島ブラジル造船所
第二次技術移住者
募集数 二九名
締切日 四月十五日
送出口 九月上旬

▽サンパウロ、バラナ州
コーヒー雑作契約農(既送出六三世帯)
募集数 一一四世帯
締切日 毎月末締切
送出口 五月船以降

▽力行单独青年移住者
(南伯各地に入植)
常時募集受付

(アルゼンチン国)

▽ガルアペー地区自営開拓農移住者
募集数 五五世帯
常時募集受付
送出口 六月船以降

募集の予告

(ブラジル国)

▽マラニオン州、ロザリオ植民地自営開拓移住者
募集数 二十世帯
募集開始 近日中